

県立青少年教育施設指定管理者 外部評価の結果

(社会教育課)

(概要)

指定管理者による施設運営を行っている県立青少年教育施設2所（朝霧野外活動センター・三ヶ日青年の家）について、外部評価委員会を設置し、その管理運営が健全・安全かつ、適切に行われているか、令和5年度事業並びに朝霧野外活動センター指定管理第4期期間の評価を行った。

1 外部評価委員会

(1) 委員構成

役職	立場	氏名	所属
委員長	学識経験者	渋江 かさね	静岡大学 准教授
委員	利用者代表 (学校)	江間 昌史	浜松市立三ヶ日中学校 校長
委員	利用者代表 (学校)	松田 佳典	富士宮市立井之頭小学校 校長
委員	危機管理専門家	楠城 一嘉	静岡県立大学グローバル地域センター特任教授
委員	海洋活動専門家	鉄 多加志	東海大学海洋学部 准教授
委員	野外活動専門家	戸田 正明	日本ボーイスカウト静岡県連盟 副理事長
委員	財務専門家	兼高 則之	公認会計士 兼高会計事務所

(2) 開催状況

	開催日	会場	協議内容
第1回	5月10日(金)	朝霧野外活動センター	評価項目・評価方法確認、施設視察及びヒアリング
第2回	6月14日(金)	三ヶ日青年の家	施設視察及びヒアリング
第3回	7月5日(金)	県庁	評価決定

2 評価結果

三ヶ日青年の家（詳細は別紙）

【評価の総括】 A (R4…A R3…A R2…A)

【参考：指定管理期間】

年度		H19~21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	6
朝霧	期	第1期 (3年間)	第2期 (5年間)			第3期 (5年間)			第4期 (5年間)								
	指定管理者	日本キャンプ協会グループ															
三ヶ日	期	/	第1期 (3年間+1年間)			第2期 (3年間)		第3期(5年間)				第4期 (5年間)					
	指定管理者	/	(株)小学館集英社 プロダクション			三ヶ日フィールドパートナーズ											

令和5年度 青少年教育施設指定管理者外部評価委員会 評価結果

＜三ヶ日青年の家＞

◇ 9段階評価ポイント

評価項目		評価ポイント		
		R5年度	R4年度	R3年度
評価の総括		A	A	A
項目別評価	① 青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理	A	A	A
	② 青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の運営	A	A	A
	③ 青少年の健全な育成を図る事業の運営	A	A	A
	④ 利用者への適切な対応	A	A	A
	⑤ 青少年教育施設としての目的にあった活動の展開	A+	A+	A+
	⑥ 安全な野外活動実施のための取組について	A	A	A
	⑦ 提案や要望に対する実行状況	A	A	A

(参考) 9段階評価ポイントの意味

記号	意味	その他
A	十分満足できる	ABCに対し、必要に応じて＋の付加記号を付ける。
B	おおむね満足できる	
C	努力を要する	

◇ 評価の総括 【9段階評価 A+ **A** A- B+ B B- C+ C C-】

<ul style="list-style-type: none"> 施設は修繕を行うことで適切に管理されていた。冷房の故障という事態が生じた中でも、利用者への影響をなるべく出さないよう、運営に努めた点も評価できる。 DXを始めとした課題の改善、新規プログラムの開発、訓練等が、積極的に行われている。 食品の扱いに関する課題について、より具体的な対応策の検討をお願いしたい。 次年度からカッター事業がなくなるので、新規プログラムの開発に取り組んでいる点に期待をしたい。 収入はやや増加した一方、支出に関しては、物価高・人件費増の影響により、引き続き収支差がマイナスとなった。来年度は収支差の改善に向けて、収入増加などの努力をしていただきたい。なお、運営会社の財務状態は、特に問題はないと思われる。

◇ 要望項目

<ul style="list-style-type: none"> カッター（海洋活動）が令和6年度で終了となるため、満足度を落とすことなく、海洋のノウハウを生かした活動プログラムの開発に期待したい。
--

◇ 項目別評価

①青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理 [9段階評価 A]

- ・青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の管理は、十分満足できるものである。
- ・管理、修繕について適切に実施され清潔感も保たれている。
- ・修繕や交換、薬剤散布が行われており、利用者の安全確保について評価が高い。しかし、虫さされやムカデが出るといった個別意見があるので今後も適宜現場対応をお願いしたい。

②青少年教育施設として安全・安心に利用できる施設の運営 [9段階評価 A]

- ・職員に関する利用者の評価は高い。
- ・上級救命講習やその他講習会の受講、緊急時対応訓練により、職員の資質向上が図られている。
- ・食品の扱いに関する課題について、すでに対応策を検討・提示いただいているが、より具体的な対応策の検討をお願いしたい。

③青少年の健全な育成を図る事業の運営 [9段階評価 A]

- ・立地を生かした質の高い特色ある海洋活動プログラムに加え、新しいニーズに応える新規事業を積極的に展開しており、プログラムの充実が期待できる。
- ・SNSを使った広報も工夫しているなど魅力の発信も力を入れている。
- ・地域の小中学校への活動アドバイザーや出前授業にも積極的に取り組んでいる点も青少年の健全な育成に寄与する目的から高く評価できる。

④利用者への適切な対応 [9段階評価 A]

- ・利用者アンケートの結果を見ると、利用者に対する所員の丁寧な対応は、高い評価を得ている。
- ・学校利用者の要望やねらいに沿うように、事前に十分打ち合わせを行っていた。また、学校の負担を増やさず、活動時間を確保するため、活動前指導を出前講座で行う工夫をしていた。
- ・次年度からカッターを廃止し、ダブルハルカヌーに注力することから、新たな魅力的な海洋プログラムの開発が望まれる。

⑤青少年教育施設としての目的にあった活動の展開 [9段階評価 A+]

- ・海洋についてのノウハウが高く、青少年のニーズにあったプログラムを幅広く提供している。
- ・他団体が主催する研修会に積極的に参加し、新しいプログラムを企画、開発している。
- ・雨天時のプログラム開発や障がいを持つ利用者への取組について高く評価する。

⑥安全な野外活動実施のための取組について [9段階評価 A]

- ・安全管理においては、指導者のための安全講習会の実施や利用者に対する安全を向上させるための情報提供、安全指導を行い、並行して危機管理においては、海洋・陸上の有事を想定した訓練を各 11 回行い、両側面において所内の体制が十分に整っている。
- ・各安全対策マニュアルも現状や要望に即してアップデートしており、所員にもその内容が十分に理解されるような対策が施されている。

⑦提案や要望に対する実行状況 [9段階評価 A]

- ・提案や要望に対し、研修生や若手指導員の声を聞き、最新の情報の収集をしたり、各方面からの新しい要望に応えたりするなど、積極的かつ適切に対応している。
- ・陸上・雨天プログラムの開発は評価できる。利用者が増えるよう、さらなる広報を望む。